

TOSTEM引き戸・引違戸PGシリーズ 鍵の交換取替え方法

1. TOSTEMの玄関引戸PGシリーズの鍵を交換していきます。プラスドライバーと、小さめのマイナスドライバーを使用します。



2. PGシリーズの引戸では、外側の上部に[TOSTEM]のロゴマークがあり、内側の枠上部などに[PGシリーズ]の表示があります。



3. まずは戸先錠(引戸の端側の錠)から交換していきます。



4. 錠穴の室内側にまわります。ツマミ部にネジが1本あるのが確認出来ます。



5. このネジをプラスドライバーで取り外します。作業時にネジなどは無くさないように注意しましょう。



6. あとは錠穴側の作業です。台座の底部に溝があるので、画像のようにマイナスドライバーなどを差し込み、丁寧にこじって取り外します。



7. これで室内側から戸先錠を外せます。ネジ穴部にある金具を落とさないように注意しながら、新しい戸先錠を取り付けて下さい。



8. 次に、召し合わせ錠(引戸の中央部)の鍵を交換していきます。



9. 現状では室内側にまわっても奥の引戸が重なり、手順4の様な、外の錠穴を固定しているネジが見えません。次に進みます。



10. 錠穴の裏側が見えるように引戸を交差させていきますが、途中でハンドルが当たってしまうので、ハンドルを取り外していきます。



11.ハンドルの室内側にまわり、台座にあるネジ2本を取り外します。



12.台座を外れ、外側のハンドルも取り外せます。落としたりしないように気をつけましょう。



13.次に室内側の引戸上下を見ると、画像のようなストッパーがあります。それぞれネジを取り外して外します。これで引戸を交差させることができます。



14.引き戸を交差させると画像のように鍵穴の裏側が見えてくるので、上と下のネジ2本だけを取り外します。



15.次に戸先錠と同じ要領で外側の台座を外します。



16.これで召し合わせ錠の鍵穴側が外れました。新しいものを取り付けて下さい。



17.次に、引戸を交差したまま召し合わせ錠のサムターン(室内ツマミ)を鍵穴と同じ様に外します。



18.サムターンが外れました。新しいものを取り付けて下さい。



19.最後に鍵穴のない部分を、戸先錠と同じ要領で交換し、ハンドルなどを元に戻して作業完了です。



比較的に簡単にお取替出来ますが、  
お困りな事、ご不明な点がございましたら  
お気軽に当店までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 《 [dewalock@arion.ocn.ne.jp](mailto:dewalock@arion.ocn.ne.jp) 》

《 [TOSTEM PGシリーズ商品ページはこちら](#) 》

《 [The・Kagi堂トップページはこちら](#) 》

画像の無断使用、流用は固くお断りします。